

LGBTQ



LGBTQとは①



男女の2種類だけがセクシュアリティを決める要素ではありません。セクシュアリティを決める要素には大きく4つあると言われ、組み合わせによって多様な性のあり方が存在すると言われています。

1. 身体的性 (Sex)
2. 性自認 (Gender Identity)
3. 性的指向 (Sexual Orientation)
4. 性表現 (Gender Expression)

このような性的多様性を表す言葉の総称がLGBTQです。ちなみに、最近ではLGBTQ+やLGBTQIAといった表現もされています。

LGBTQとは？②



【レズビアン】

女性が恋愛対象な女性

【ゲイ】

男性が恋愛対象な男性





B

【バイセクシャル】

男女どちらとも恋愛対象の人

【トランスジェンダー】

心の性と体の性が一致しない人



T



Q

【クエスチョニング】

自分の性がわからない人

日本でのLGBTQの現状

LGBTQの割合

参議院が発表したデータによると、人口約 8%の人々がLGBTQに該当しているそう！

また、日本国憲法第 14 条第 1 項には、

「すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。」とありLGBTQであることを禁じられていることはなく差別されることは憲法に反すると考えられています。

しかし...

日本国内ではまだ同性婚が認められていません。ですが、自治体や企業の取り組みでは同性パートナーを認める動きも出てきています！

世界のLGBTQ

France

現状:同性パートナーシップの制度。同性婚可。
今後:PMA(人工授精などの生殖援助)を同性カップルにも適用するか検討。

USA

現状:教科書にLGBTの内容を含める。同性婚可。
今後:いじめ被害を減らすために、正しい知識の教育が必要。

Finland

現状:LGBTフレンドリーな教育。同性婚可。
今後:バルト三国やヨーロッパ諸国との連携を。

まとめ

日本ではまだあまりLGBTQにことについて、耳にしないかも知れません。

けれども、世界中ではLGBTQの人たちがパートナーになれるようにする法律の作成、変更などが行われています。さらに最近ではLGBTQIA+といったものもあります。正式に言うとLGBTQIA+PKです。これらは従来のLGBTQに加え、無性愛者や、全性愛などが追加されたものです。

今までの社会では、差別や変化権や偏見などと言った問題がたくさんありました。

そのため、日本もこれから諸外国と同じように様々な性を認めあっていかなければいけないかと思えます。

ですので、少しでもこのLGBTQに関して、正しい知識を持った上で、しっかりと向き合い、受け入れていくことが、大切だと考えます。

皆さんも今一度多様な性のあり方について考えてみませんか！？